

2016年6月15日

会員各位

一般社団法人  
日本ハンドセラピー学会  
理事長 大山峰生

## 一般社団法人 日本ハンドセラピー学会 研究助成事業 2017年度 学術研究課題 募集のお知らせ

下記の要領で、日本ハンドセラピー学会研究助成制度に基づく学術研究課題の募集を行いますので、ご応募くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 応募資格

日本ハンドセラピー学会に入会後3年以上経過し、なおかつ当該年度の会費を納めている会員が研究代表者として応募できます。申請研究課題の分担研究者および研究協力者はこの限りではありません。

### 2. 応募領域

以下の3領域を応募対象とします。なお、量的あるいは質的研究、研究デザインは問いません。

#### (1) 臨床研究領域

現状における臨床上の問題点を踏まえ、対応策および打開策を提案し、治療成績を向上させるための、またハンドセラピー効果を示すことができるような発展的研究を期待する。

#### (2) 実験研究領域

ハンドセラピー領域に資すると考えられるヒトあるいは動物などを対象とした実験研究を対象とする。主に筋・骨格系あるいは神経系、脳機能と手あるいは運動学習等の医学・生理学等を基盤とする研究を期待する。

#### (3) 教育・人材育成領域

高度に専門化されたハンドセラピー領域において、臨床的知識・技術を享受し、発展できる人材育成に関わる研究を期待する。臨床家および教育者との共同研究が望ましい。

### 3. 公募件数

若干

### 4. 助成金

1件につき30万円を上限とします。助成金は当該研究に直接関係あるものに使用し、研究期間内に支出するものとします。なお、支出については、「研究助成金支出に関する留意事項および予算書・支出報告書作成の手引き」を必ずご参照ください。

### 5. 研究の期間

2017年3月1日～2019年1月31日の間

### 6. 助成要件

申請研究課題の内容が、他の機関・団体・企業等から研究助成を受けているものと同一でないようにしてください。

## 7. 応募締め切り

2016年11月11日（必着）までとします。

## 8. 応募方法

以下の書類を同封し、応募先住所まで郵便書留にて提出してください。なお、応募された書類はいかなる理由においても返却いたしません。

- ・様式第1号『研究助成金申請書』
- ・様式第2号『研究計画書』
- ・様式第3号『助成金予算書』

\* 「研究助成金支出に関する留意事項および予算書・支出報告書作成の手引き」を参照して記載ください。

\* 各書式は日本ハンドセラピー学会 HP の研究助成制度の項よりダウンロードしてください。

## 9. 応募先住所

〒854-0301

長崎県雲仙市愛野町甲 3838-1 愛野記念病院内

日本ハンドセラピー学会 学術研究委員会 野中信宏

TEL：0957-36-0015

E-mail:academic\_research@jhts.org

\* 封筒の表に「日本ハンドセラピー学会 研究助成制度 応募書類在中」と朱書きください。

## 10. 採択

採択は、研究助成制度審査委員会の審査、学術研究委員会の議を経て、理事会にて決定します。

## 11. 採否通知

理事会決定に基づき、日本ハンドセラピー学会理事長より研究代表者に通知します。発表は2017年2月を予定しています。

## 12. 助成金の支給

採択された研究課題の研究代表者は、様式第5号『支出報告書』と様式第6号『助成金交付先調査書』を当該研究期間の各年毎の8月末日と1月末日に提出してください。提出先は、上記の学術研究委員会です。助成金は、支出報告書の審査を経て、それぞれ9月末日までと2月末日までに支給いたします。

## 13. 助成対象者の報告および成果の公表

採択された研究課題の研究代表者は、様式第7号『研究成果報告書』を研究期間終了後1か月以内に学術研究委員会まで提出してください。次に研究期間終了後2年以内にその研究成果を日本ハンドセラピー学会学術集会において発表し、日本ハンドセラピー学会雑誌に公表してください。なお、研究成果の公表にあたっては日本ハンドセラピー学会による助成を受けている旨を、明記しなければなりません。また、研究成果を重複して他雑誌等に報告する多重投稿に抵触しないように注意してください。最後に『研究成果報告書』が未提出の場合は、研究代表者に助成金の返還が請求されることもありますので、ご注意ください。

以上